

北図書館だより

むらさきのつうしん

第6号

新学年がスタートしてはや3ヶ月。最近はずんずんと暑い日が続いていますが、みなさん元気に過ごされているでしょうか。部活や勉強に忙しいと思いますが、夏休みももうすぐです。早めに読書感想文などの準備はいかがでしょうか？

チャレンジ体験で来館してくれた中学生のみなさんと北図書館職員のオススメ本の紹介とお知らせです。

2017年6月発行



くちすさ
『口遊み 第一章・第二章』

椿ハナノ著 (主婦の友社)



少女の願いは名しか知らぬ想い人に逢いにいくことでした。

「生まれ変わる」ということを捨て最後まで恋焦がれた呉さんのそばにいたいと願う高校生の堇(すみれ) これは切ない恋のお話。

『わたしが正義について語るなら』

やなせたかしノ文 (ポプラ社)



人生には後から考えるとわかることがたくさんあります。正義とはスーパーマンやスパイダーマンみたいに敵対する悪い奴をやっつけることだけでなく、アンパンマンみたいに餓えた子どもを助けるということが大事です。この本を読むと本当の正義についてよくわかります。

『わたしのいもうと』

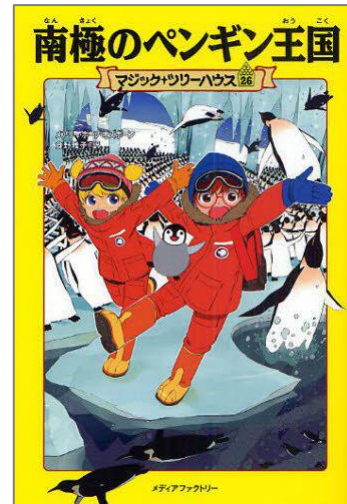
松谷みよ子／文 （偕成社）



この子はわたしのいもうと。
むこうをむいたまま、ふりむいてくれないのです。
「あたしをいじめたひとたちは、もう
わたしをおすれてしまったでしょうね」
いじめについて考えさせる1冊です。

『南極のペンギン王国』

メアリー・ポー・オスボーン／著 （KADOKAWA）



四つめの**幸せのひけつ**を求めてジャックとアニーは南極大陸へ。途中、深い氷の割れ目に転落してしまうがそこはふしぎなペンギン王国だった。冒険好きな人にオススメです。



『フェアリー・レルム』

エミリー・ロッド／著 （童心社）



「おばあちゃんのブレスレットを誕生日までにみつけないと！」
ジェシーは必死になって探します。
その途中、妖精の国にまぎれこんで
しまい思いがけず大好きなおばあ
ちゃんの大変なひみつを知ってしまう
ことに！

『サマーウォーズ』

細田守／原作 （KADOKAWA）



健二は憧れている先輩夏希に親戚の前で彼氏のフリを頼まれ長野へ。役目を果たそうと奮闘する健二の元に謎の数列メールが届く。数学が得意な健二が答えを出した翌日、「世界」は大きく変わっていた…。「世界」を取り戻すため、夏希や親戚たちとともに戦うことに。

『アバター』

山田悠介／著（角川書店）



クラスで一番地味な少女は高校2年生で初めて携帯電話を手に入れる。クラスを仕切っている女王様から SNS サイト“アバQ”へ強制的に登録させられた少女だったがその日から日常が一変。地味な自分に代わって分身である「アバター」を着飾ることにハマっていく。

『煉と虎徹』

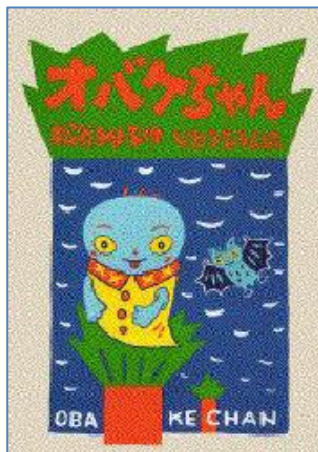
煉／著（河出書房新社）



テレビで紹介され一躍人気に！
ヴィジュアル系バンドマンが助けた赤ちゃん猫の成長の様子をかわいいう写真とともに紹介！ツイッターでの育猫生活を新しくプロのカメラマンが撮り下ろした写真とともに書籍化。
とにかく虎徹が可愛いんです!!

『オバケちゃん』

松谷みよ子／文（講談社）



オバケだから、お母さんお父さんとずっと一緒に、友だちをつくったことがないオバケちゃん。
ある時、オバケジュースをのんでいたら、ふと「家族じゃない誰かと飲みたいな」と思います。
ぜひこの本を読んで、オバケちゃんの友だちになってあげてください。

『わたしが探究について語るなら』

西澤潤一／著（ポプラ社）



科学技術が進歩するには、多くの科学者や技術者たちが積み重ねてきた長い開発の歴史があります。不可能だと思われてきたことを可能にしたという夢。これこそが夢のような技術を実現するのです。

北図書館の…これ知ってる？

『夏休みの宿題はお早めに』

京都市図書館では、自由研究や読書感想文の本など、夏休みの宿題に役立つ資料を提供しています。

特に青少年読書感想文コンクールの課題図書は例年混み合いますので、お早めに予約や借受をお願いします。



京都市北図書館

〒603-8214

京都市北区紫野雲林院町 44-1

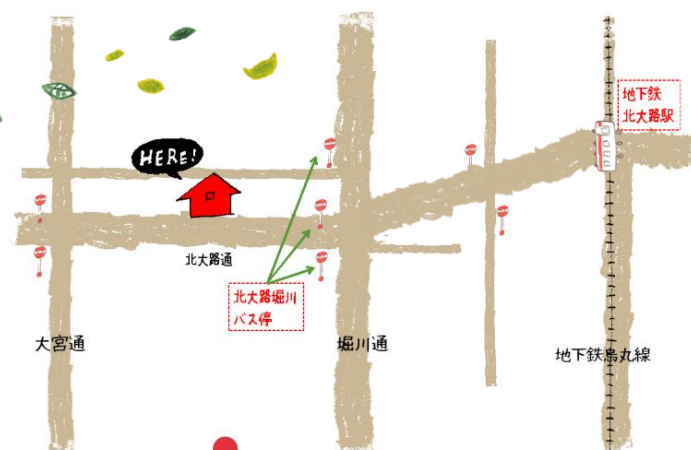
TEL 075-492-8810

開館時間 平日 9:30~19:30

土日祝 9:30~17:00

休館日 毎週火曜日 (祝日の場合は翌日)

HP <http://www2.kyotocitylib.jp/>



★京都市図書館で本を借りるときは図書館カードが必要です。

(持っていない方は図書館でカードを作ることができます。
住所の確認が必要なので、作るときは生徒手帳を持参してください)